

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成 27 年 9 月 2 日 No22

職場からのメッセージ

昨日 2 年生の職場体験説明会を実施しました。月初めの忙しい時期にも関わらず 100 名以上の保護者の方がご参加くださいました。昨日の説明会のテーマは二つありました。生徒にとっては「**職場体験の意義を体験先の方々から直接聞いて体験への意識を高める**」そして、保護者の方へは「**安心して 5 日間体験先の職場へ送り出していただく**」と言うことでした。



また、片岡建設の片岡さんからは

- ①挨拶ができる
- ②希望の職場でなくても行った先で一生懸命に頑張る
- ③家に帰って体験の内容を家族と話す

お二人の話に共通していたことは、気持ちのよい挨拶ができるということ。

そして、希望の職場になれなかったからと言って落ち込むのではなく、そこでどう頑張るかが大事だということを長年中学生を受け入れてきた経験から実例をもとにして話していただきました。（右上の写真は家に帰ってからの会話の様子をユーモアを交え演じていただいている場面です）

お二人の話で印象に残った言葉を紹介します。

- どんな仕事でも仕事は大変です。でも、誰かの役に立っているんです。
- 希望しなかった職場だったけれど、今その職業を目指して大学で学んでいる子がいます。
- 笑顔で挨拶、感謝する気持ち、素直に話を聞く、当たり前のことなんです。この当たり前のことが基本です。
- 分からないままにしておくのが一番ダメです。分からないことは当たり前。分からないときは素直に聞いてください。

最後に、今年こうして職場体験ができるのは昨年体験した 3 年生の姿が良かったからです。

5 日間の職場体験の最後に受け入れ先の方から

「福間東中学校の生徒さん、来年もぜひうちに来て下さいね」

こう言ってもらえることが目標です。これが 1 年生への何よりものバトンになります。

職場体験を 2 週間後に控え、身に付けておかねばならない基本的なマナーや心構えについて、受け入れ先職場を代表して福津市商工会青年部のお二人から話をさせていただきました。

ソエル自動車販売の浜さんからは

- ①笑顔で挨拶
- ②感謝する気持ち
- ③素直に謝る
- ④素直に話を聞く
- ⑤分からないままにしない

このことを強調してお話いただきました。

